

災害予測による防災への貢献

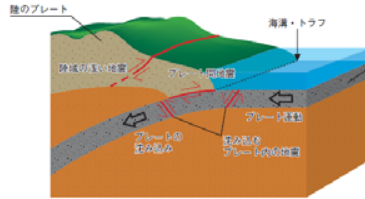
○ 基盤的な高精度地震・火山観測研究

全国約1900点の高精度センサーにより地震・地殻活動および地震動の分布を観測

測地学分科会の建議に基づき弱体化が進む火山観測研究基盤を支援



○ 地殻活動の観測予測技術開発



スローイベントや地殻応力モニタリングの高精度化および観測された事象の標準モデル構築

○ 火山活動観測予測技術開発

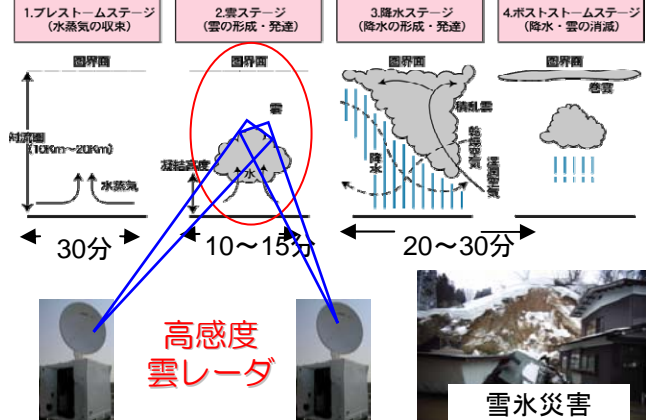
噴火予測システム・シミュレーション技術、および火山活動の把握から火山災害予測まで一連で行う技術開発



○ 極端気象災害予測研究

- ・雲の発生・発達を検知
- ・予測精度向上

降雨の発達プロセス



地震に強い社会基盤づくりへの貢献

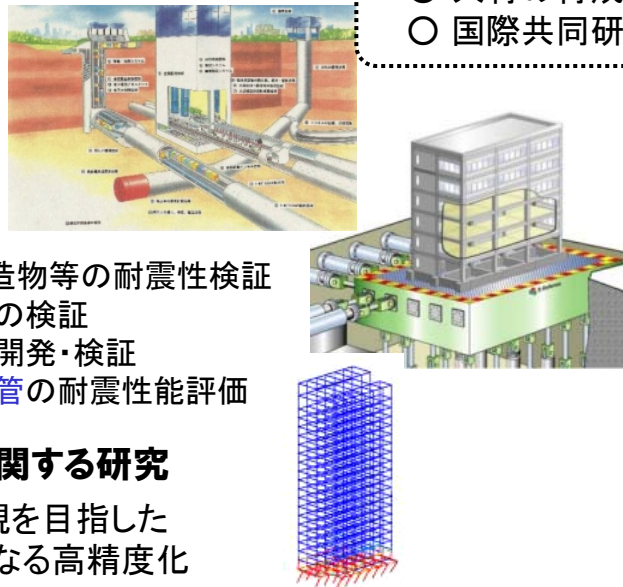
○ 震動実験研究

(1) ライフライン実験研究

- ・地盤・地中構造物実験
- ・プラント機器・配管系実験

(2) 建築構造物実験研究

- ・新材料・新工法を用いた構造物等の耐震性検証
- ・高層建物の安全性・居住性の検証
- ・次世代型免震・制震技術の開発・検証
- ・非構造部材や設備機器・配管の耐震性能評価



○ 数値シミュレーションに関する研究

- ◇ E-Defense実験の再現を目指した材料、破壊モデルの更なる高精度化

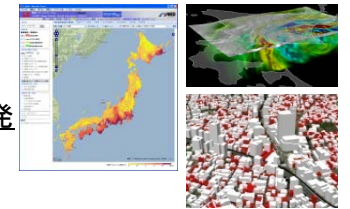
横断的に取り組むべき強化項目

- 研究成果の社会実装・発信
- 人材の育成・確保
- 国際共同研究の推進

効果的な社会防災システムの実現

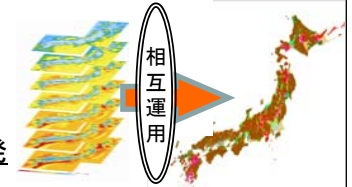
○ ハザード・リスク評価研究

- ◎地震ハザード・リスク情報ステーションの開発
- ◎各種自然災害リスク評価システム
- ◎ハザード・リスク評価手法の国際共同研究



○ 防災情報システム研究

- ◎災害リスク情報相互運用環境の研究開発
- ◎利用者別災害リスク情報活用システムの研究開発



○ 社会への普及・定着手法の研究

- ◎マルチハザード対応リスクコミュニケーション手法の研究開発
- ◎防災情報が社会へ普及・定着するための方策研究

